

さとしょう

議会だより

No. 74
2013.10.31



岡山県 里庄町議会



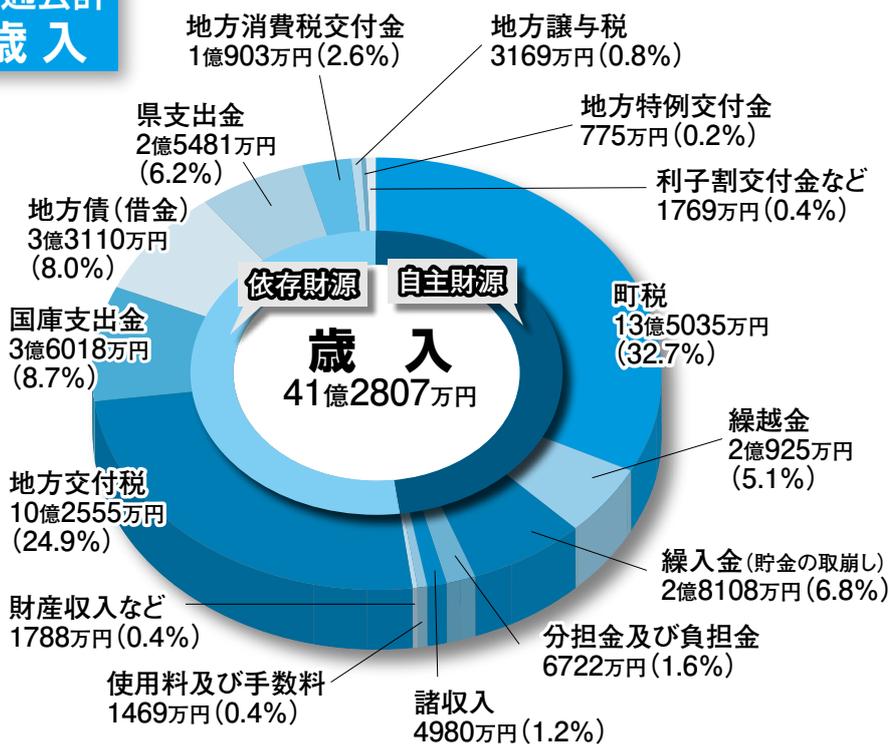
- 平成24年度決算（一般会計）全会一致で認定……（2）
- 里見川荘の特別会計は否決 ……………（6）
- 中間報告（里見川荘委託料調査特別委員会）……（12）
- 町政を問う（3人が登壇） ……………（13）
- シリーズ“地域の子どもたち” ……………（16）

かすみ保育園運動会

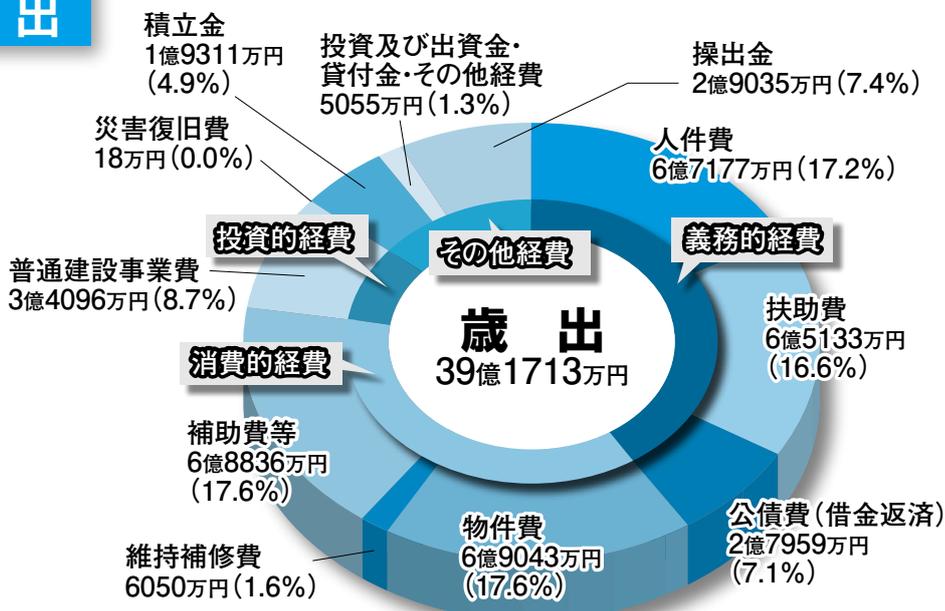
定例会

成果を認定!

普通会計 歳入



普通会計 歳出



平成25年第7回里庄町議会定例会は、9月2日から17日までの会期で開かれました。議案は、平成24年度会計決算の認定8件、平成25年の本予算1件、補正予算5件、条例の制定と一部改正7件、町道路線の廃止2件、人事案件1件、議員からは発議2件、請願1件を上程しました。

上程された議案等のうち、介護老人保健施設特別会計本予算は否決され、暫定予算が可決。そのほかの議案と発議は原案どおり可決しました。

なお、一般質問では3人の議員が登壇し、町の姿勢や考えを問いただきました。

24年度
決算

一般会計決算

全会一致で

介護老人保健施設特別会計決算は賛成多数で、

賛成 7 : 1 反対

その他特別会計決算は全会一致で認定。



消防団の操法訓練

ここが反対!

管理費はいつの間にか上げている

高田卓司議員

人件費のほかに各種保険全てと制服代、ボーナスも職員並みに払っている。そして、退職金の積み立てを中退共に変え、差額も支払っている。

人事管理費は当初一定額だったが、いつの間にか10%、そして12.6%と上げている。町長と萌生会事務長の2人だけの判断で支払っている。しかし、協定書や契約書等はない。

委員会ではすべての決算を全会一致で認定

総務文教委員会に付託された平成24年度会計決算の認定6議案、事業会計余剰金の処分・決算の認定2議案は建設福祉委員会の協力のもと、慎重に審査を行いました。

その結果、おおむね予算に沿った事業が執行されたと認め、すべての議案を全会一致で、原案を認定しました。

平成24年度の 主な事業内容

- ・229号線、第3工区の補強土壁工事、舗装工事、安全施設工事
- ・生活道路の維持修繕32件、狭あい道路整備(八ツ的)、道路改良工事7件を実施
- ・防犯灯整備やガードレール、カーブミラーの設置、路側帯の工事
- ・公有財産調査と台帳作成業務を実施
- ・ため池補強工事と水路等維持修繕事業を実施
- ・公営墓地整備事業は、設計管理委託と建設工事を実施
- ・地籍調査事業は、0.54km²実施
- ・井笠管内の自治体と共同で縁結び事業を実施
- ・物忘れ相談プログラムを導入(岡山県地域支え合い体制づくり事業)
- ・各種検診、健康相談、健康教育、予防接種、妊婦健康診査



みんなそろって



出番まだかな～、ドキドキ！

- ・乳幼児の健康教育、健康診査、訪問指導等の実施
- ・障害児相談、児童発達支援、放課後デイサービスの実施
- ・住宅用太陽光発電システム設置事業費の補助
- ・電気自動車1台を導入
- ・保育園の延長保育を実施
- ・東・西幼稚園の預かり保育事業
- ・東・西小学校児童クラブの運営補助金の支給
- ・東西小学校、中学校に各1人の英語指導外国人を配置
- ・学校生活支援員を小学校15人、中学校1人、幼稚園3人配置

平成24年度 会計別決算状況

会計区分		歳入	歳出	差引
一般会計		41億2929万円	39億1859万円	2億1070万円
特別会計	育英奨学資金給与	23万円	0円	23万円
	国民健康保険	12億2323万円	11億5232万円	7091万円
	介護老人保健施設	4億579万円	3億8818万円	1761万円
	介護保険	8億3393万円	7億9589万円	3804万円
	後期高齢者医療	1億2350万円	1億2334万円	16万円

公営企業会計(税抜)		収入	支出	差引
水道事業	収益的収支	3億13万円	2億8469万円	1544万円
	資本的収支	1008万円	2億740万円	△1億9732万円
公共下水道事業	収益的収支	2億1804万円	2億259万円	1545万円
	資本的収支	4億9804万円	5億9827万円	△1億23万円

※資本的収支の不足額は損益勘定留保資金等で補てんしました。

質 疑

平成24年度一般会計決算を中心に2人が総括質疑を行いました。その後、総務文教委員会に付託され、建設福祉委員会の協力のもと、審査を行いました。

平成24年度決算総括

実質の単年度収支額はいくら

眞野議員 ①平成24年度一般会計の歳入・歳出総額を見ると実質収支額約2億近い金が余っているように見える。しかし歳入総額の中には起債分、借金分も含まれている。単年度での純粋な収支はいくらか。

②町債（借金）のうち臨時財政対策債は後年100%見てもらえるが、これ以外も借金は行なっている。平成24年度末時点

での起債の合計額を、一般会計と特別会計別に教えてもらいたい。

総務課長 ①財政調整基金以外の開発基金、減債基金等の取り崩し額を加えると実質単年度収支は、8163万円の赤字となる。

②平成24年度末の借入残高は、

一般会計
35億1670万円。
水道事業会計

2億389万円。

公共下水道事業合計

32億4969万円。

合計で69億7028万

円で臨時財政対策債を差し引くと40億円の起債残高になる。

今現在の基金の残高は32億8400万円である。

縁結び事業の結果は

高田議員 ①縁結び事業が数年前より行なわれているが、結果、状況はどうなのか。

②選挙費で投票用紙読み取り分類機は何台入れたのか、導入により開票作業は変わったのか。

③衛生費の中、予防費の委託料が予算の2割も残っている原因は何か。

企画商工課長 ①里庄町、矢掛町の2町で取り組んでいる出会いふれあい支

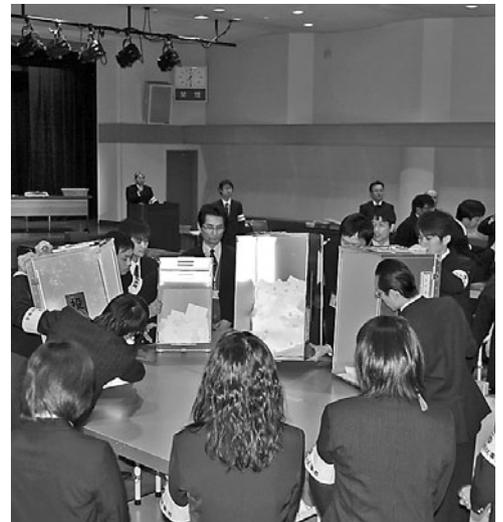
援事業は、昨年度2回実施で1回目は3組、2回目は5組カップル成立。

井笠圏域としての事業は昨年4回行なっている。22年度から続いており24年度までで11組成婚した。

社会福祉協議会に委託している結婚相談委託事業は、笠岡市と合同で登録しており24年度の実績はお見合い8件、相談が述べ146件、紹介が54件と聞いている。

総務課長 ②投票用紙読み取り分類機は1台購入。1分間で600枚読むので開票時間は短くなっている。

健康福祉課長 ③原因は予防接種が当初の予定より接種者が少なかった。子宮頸がん、肺炎球菌、特にインフルエンザ等のワクチン接種者が少なかった。



開票作業

介護老人保健施設（里見川荘） 特別会計予算は否決

賛成4：5反対



12月までの暫定予算で可決 (全会一致)

平成25年度介護老人保健施設特別会計予算

質疑

委託料の内訳は

平野議員 里見川荘の委託料2億6178万円の内訳をもう少し詳しく説明を。

1億9783万円。
福利費3398万円。
管理費2492万円。
介護職員処遇改善金504万円。

里見川荘事務長 人件費

プラスの2・6%が本部人件費か

岡村議員 19年度から22年度まで本部人件費が、出向職員にプラスされていた。23年度から見直され、人件費に含まなくなったと説明を受けている。プラスとなった2・6%が本部人件費に当たるのか。納得がいかないのてわかりやすい説明を。

里見川荘事務長 全てを含んで12・6%が人事管理費になっている。

副町長 本部職員の3分の1の支払いを変える必要があり、平成23年度に12・6%にと話し合いによって改めた。
この中に本部職員の経費も含んでいる。



ボランティアすみれの会

町条例

里庄町税条例の一部改正

個人住民税の公的年金等からの特別徴収制度の見直しが行われています。
これまで非課税とされていた公社債等の譲渡所得等についても個人住民税が課税され、金融商品に係る損益通算範囲が拡大します。また利子割の納税義務者が利子等の支払いを受ける個人に限定され、法人は廃止となりました。

施行は平成28年1月1日からです。



里見川荘

ここが反対！ 否決した内容と同じ

高田卓司議員

3月、6月議会で否決した予算内容と全く同じものが、提案されても賛成できるはずがない。

以前から萌生会への委託料がおかしい、払い過ぎているのではないかと言われながらも全く改善されない。

もう少し考えて予算を組むべき。

なぜ22年度まで倍払っていたのか

高田議員

22年度までは本部職員の5人分のうち3分の1を給料に入れて払っていた九百数十万円を、23年度から2・6%上げることで、人事管理費で払うようになった。

23年度から半額でいいものが、なぜ22年度まで倍の九百数十万円も払っていたのか。

町長

萌生会から、経費がかかるから何とかならないかということ、交渉の中で上げた。

その結果、23年度から10%から12・6%になって半分ぐらいになった。それも交渉の結果としてそうだった。

里庄町国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の所得割の算定における特例措置を設けるための改正を行います。

施行は平成29年1月1日からです。

里庄町介護保険条例の一部改正、
後期高齢者医療に関する条例の一部改正、
公共下水道事業受益負担に関する条例の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、介護保険料・後期高齢者医療保険料・公共下水道使用料・公共下水道事業受益者負担金に係る延滞金の割合の特例を次のように改正します。

特例基準割合＋7.3%

(現在の特例基準割合は2%)

納期限翌日から1カ月を経過するまでの期間

特例基準割合＋1%

施行は平成26年1月1日からです。

(すべて全会一致で可決)

補正

平成25年度一般会計予算2件、特別会計予算3件はすべて原案どおり可決しました。質疑は一般会計から2人、介護保険特別会計から1人の計3人が行いました。

復旧工事に1430万円

台風17号から変化した温帯低気圧の影響により、9月1日から4日までの4日間で累計雨量が176・5ミリに達しました。そのため、川南地区の公会堂東のコミュニティ広場の法面が崩壊しました。工事費は900万円です。

また、つばきの丘運動公園の西側の法面が一部崩落し、排水路が壊れました。遊歩道の通行も支障となります。工事費は530万円です。

これからの台風シーズンに備え、早急に改修工事を行います。



崩壊した法面(川南)

保健センター排水ポンプ改修工事 218万円

保健センターの排水処理は一度ポンプアップして公共ますに放流しています。今回このポンプが故障し、修理もできないことから、改修工事を行います。

工事費として218万5000円を計上しました。

防犯カメラを設置

東西の幼稚園、小学校、中学校に防犯カメラを設置します。

来年度の3月末までのリース料として26万5000円を計上しました。

25年度 9月補正の結果

会計名	補正後の金額	補正額
一般会計	41億 50万円	1億5981万円
国民健康保険特別	11億8323万円	4168万円
介護保険特別	8億8085万円	4231万円
後期高齢者医療特別	1億2504万円	△14万円

(すべて全会一致で可決)

介護保険事業計画策定 220万円

来年度は介護保険事業計画の策定を予定しています。

来年度の3月末までのリース料として26万5000円を計上しました。

今年度は国の方針に従い、65歳以上の方を対象にニーズ調査を行います。調査と策定を一体的に委託契約するために今回220万円の補正予算を計上しました。

質疑

一般会計

防犯カメラはどこへ付けるのか

平野議員 ①幼、小、中学校の防犯カメラはどこへ付けるのか。

②埋蔵文化財の発掘調査の場所と発掘されたものは何か。展示するのか。**教育長** ①各施設の表門や裏門を基本的に考えている。

機器は、カメラとレコーダーや液晶のモニター

を考慮しており、5年間のリースで、10月から来年の3月までの半年間。

教委事務局長 ②大原東公会堂の上で、名称は里見山中遺跡としている。土器片で、中世期の焼き物を焼く窯の跡である。最終的には、歴史民俗資料館に展示する。



防犯カメラ

補正



お宮入り(天満神社)

徴収嘱託員報酬と報償費とは

高田議員 ①地域振興寄附金7万円とは。

②自衛隊関係費とは。

③町税等徴収嘱託員報酬と報償費とは。

④自主防災活動補助金は、どこの分館なのか。

企画商工課長 ①里ちゃんCM出演料。

②コンサートのためのチラシや整理券の印刷、消耗品の費用である。

昨年開催し、好評だったので今年も計画をした。

町民課参事 ③徴収員が一般税と国保税を集めている。

国保は、補助金を受けている関係上、国保と一般会計を按分するため。**総務課長** ④浜中団地東分館である。

介護保険特別会計

ニーズ調査をどのようにするのか

岡村議員 平成26年度に介護保険事業計画事業の策定の見直しがある。65歳以上を対象にニーズ調査をどのようにするのか。

健康福祉課長 調査項目数が96問。主に日常生活で家族や生活状況、運動閉じこもりについてなど。町独自の項目も考えている。

3年前にも日常生活圏域ニーズ調査を実施。調査方法は、対象者に調査票を郵送し、記入後、返信してもらった。また、独居の高齢者の方へは、民生委員にお願いした。今回も同様の調査を考



健康体操教室

町道路線の廃止

建設福祉委員会で審議

委員会に付託された町道路線の廃止の2議案を審議するため、委員会を9月10日に開催し、現地調査を行い、担当課から説明を受けた後、慎重に審議を行いました。

両町道は関係者から払い下げの申し出があったもので、現在、利用者もおらず、代替道路もあります。

払い下げ価格は課税標準額を参考に実情を考慮して決めると説明を受け、問題はないと判断し全会一致で認定しました。



人事

教育委員会委員

里庄町大字里見

980番地2

宮崎 勇次氏

(全会一致で同意)

町の借金と貯金(平成24年度の状況)

平成24年度借金額

5億5060万円

基金(これまでの貯金総額)

32億8485万円

・一般会計

3億3110万円

・下水道事業会計

2億1950万円

借金(元金償還額)返済額

3億5773万円

・一般会計

2億2822万円

・水道事業会計

1945万円

・下水道事業会計

1億1006万円

起債残高(今までの借金残高)[※]

69億7028万円

・一般会計

35億1670万円

・水道事業会計

2億389万円

・下水道事業会計

32億4969万円

※うち44億1208万円は、元利償還金が地方交付税に算入される。

財政調整基金

8億6159万円

減債基金

2億3197万円

開発基金

10億8052万円

いきいき里庄基金

1億円

地域振興基金

5847万円

ふるさと保全基金

6600万円

文化振興基金

4億7073万円

スポーツ振興基金

1億100万円

教育施設整備改修基金

1億5112万円

土地開発基金

1億302万円

環境整備基金

5035万円

古山基金

1008万円

議会の会議時間の見直し

今まで議会の定例会等の会議開始時間は、午後1時からでした。

この度、午前9時30分から会議を開始できるように会議規則を改正しました。

近隣の市町村は、午前から会議を開始しています。

す。また会議中の質疑・質問のために登壇する機会が以前に比べ増えています。

これからも、より複雑化・多様化すると思われる議案に対応するために今回、議員提案により改正することになりました。

— 請願は「総務文教委員会」に付託
新聞への軽減税率摘要を

趣旨

行政サービスや議会の動き、住民団体の取り組み、地域課題の発掘・検証などの面において新聞が住民との重要なパイプ役を果たしています。

景気回復の実感が伴わず、国民の所得が増えない状況において、課税強化で購読料負担が増せば経済的理由で新聞を読めなくなる人が増加する懸念があります。

日本が世界に誇る戸別宅配制度を維持し、住民が気軽に新聞を読める社会が続くよう、軽減税率の適用を強く願います。

— 閉会中の継続審査となりました。

ここが反対!

多大な損害を与えてきた法人に託せない

平野敏弘議員

経理面で不正請求をし、町民に多大な損害を与えてきた医療法人に町の財産である里見川荘の管理運営を託すことはできない。

入所者を人質にこのように仕向けた

岡村咲津紀議員

町長をトップに執行部は、入所者を人質にこのように仕向けていったことは許されるべきではない。多くの課題を抱え解決できていない相手を委託先に選定したことに反対。

萌生会以外ではできない方法で決めようとしている

高田卓司議員

百条委員会で調査中であり、監査請求も出している。その結論も出ていない。

萌生会以外では申請すらできない内容・方法で決めようとしている。

臨時会

(医)萌生会に決定

(賛成4 反対3)

介護老人保健施設里見川荘の指定管理者として医療法人萌生会に賛成多数で決定しました。

介護老人保健施設里見川荘の指定管理者として 月1日から平成29年3月31日までです。

(全会一致で可決)

平成25年第8回里庄町臨時会は10月15日に開かれました。議案は里見川荘の指定管理者の指定、条例の制定1件が上程されました。上程された議案は原案どおり可決しました。

森林土木事業分担金徴収条例を制定

林地の崩壊防止、災害復旧、災害防止のための事業に対して、利益を受ける者からの分担金徴収等の必要事項を定めました。

町長への勧告を求め、住民監査請求

平成18年度分が問題

給与・賞与費、法定福利費、保険料
「精算内訳」と「集計表」が相違！

里見川荘委託料調査特別委員会で里見川荘の委託料に関する資料の提出や証言を関係者に求めました。

その結果、平成18年度分の精算根拠として提出されていた「給与費精算内訳」と今回提出された「給与費集計表」に記載されていた給与・賞与費、法定福利費、保険料（退職金）の金額が、合致しませんでした。精算は平成19年4月ごろに行われており、その差額1411万円余り（下表参照）が、医療法人萌生会へ払い過ぎていたこととなります。

町長に、このことを説明するも調査や過払い等による請求を行う意思はありませんでした。そのため町監査委員に対して地方自治法第242条に基づき、監査請求を行いました。

【委員会の開催】

第1回（7月4日）

運営に関する協議：調査内容は全員で協議し、必要な資料や記録は適宜請求することで合意

第2回（7月17日）

里見川荘事務長招致：委託料の内容について説明を求める

第3回（7月23日）

前里見川荘事務長招致：平成22年度以前の委託料のことについて証言を求める

大内町長招致：平成18年度、1,000万円以上の差額は知らないと言

第4回（8月8日）

医療法人萌生会参事、事務長招致：人件費等の書類提出を受け、金額がなぜ違うのかの説明を受ける

第5回（8月12日）

今後の調査方針について検討

第6回（8月19日）

里見川荘事務長、辻田副町長、大内町長、前里見川荘事務長招致：第4回の提出書類の金額の相違点について各々の証言を求めた

第7回（8月20日）

今後の調査や対応について協議、9月定例会で中間報告を行うこととする

第8回（8月26日）

9月定例会で中間報告を行う内容について協議

委託料の支払いに関し、里庄町監査委員に対し住民監査請求を行うことを決定

平成18年度委託料	平成19年4月に提出された精算書（これを根拠に委託料を支払っている）	今回、提出された給与費等の年間集計表記載の金額	差額 (過払い分)
給与・賞与費合計	1億8485万9411円	1億7482万9327円	1003万 84円
法定福利費	2375万5346円	2105万5340円	270万 6円
保険料（退職金）	438万1968円	299万2147円	138万9821円
合計	2億1299万6725円	1億9887万6814円	1411万9911円

一般質問

町政を問う

町政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、時には是正を求め、町政をより良い方向へ導くものです。

企業誘致への取り組みは

町長／平成26年度からの運用を
考えている

問

企業誘致への取り組みは。

町内で企業誘致に適した土地や地権者が売却の意思を持っているのかなどを把握しているのか。

などを把握し、12月議会をめぐりに作成し、平成26年度からの運用を考えている。

町長

現在は、補助金や税の優遇等は実施していないが、近隣自治体の支援の仕組みな

企業誘致の用地として県に町内3ヶ所の情報を提供しているが、売却する意思があっても、価格のなものもありなかなか難しい。

マコモタケなどの

農産物を加えては

企画商工課長／一つの案として

検討したい

問

ふるさと納税制度が開始されて

からの利用状況はいくらか。

また、特典の中にマコモタケなどの農産物を加えてみてはどうか。

企画商工課長 平成20年から平成24年までに延

べ21件、118万3000円である。

特典については、一つの案として、検討したい。

早急に歩道を 設置すべき

農林建設課長／あと10年はかかる

問

東駐在所から東小学校までの区間は歩道がない。早急に設置をすべき。

通学路でもあり、児童の安全確保のために仮設の歩道でも設置してみてもどうか。

農林建設課長

町道里見229号線の殿迫地内から里見川に向けての延伸工事に合わせて歩道設置が出来るよう、県と調整を図っていききたい。歩道完成までは、あと10年間はかかるかと思っている。地権者の了解が得られれば現実化してくると考えている。



ボランティアによる出荷作業

平野 敏弘 議員



一般質問

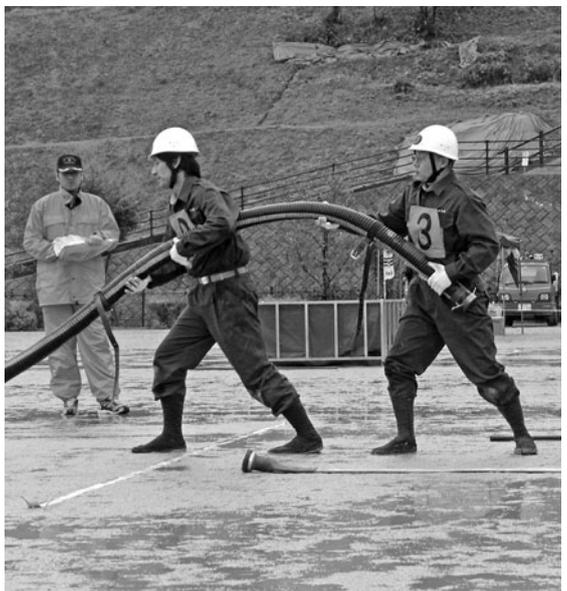
防災に対して

どのように考えているか

総務課長／災害に対する準備対策を講ずる



高田 卓司 議員



操法訓練大会

問

最近世界中で台風や豪雨・地震による大規模災害が報道されている。

2年前東日本大震災が発生。また最近では東北

山口・島根両県で豪雨災害があり、また埼玉県でも竜巻による大きな被害が発生している。

現在では想定外ということは通用しない気象状

況になっている。

① 町は防災に対しどのよう

② 平成23年の議会で2

3年の内には全分館で自主防災組織を立ちあげたいと言っていたが、どう

遅くとも一年以内には

他の分館の模範としては

③ 災害を防ぐためには、

必要であるが、どのような訓練・指導をおこな

てきたか。また企業と災害協定を結び官民一体と

なっているか。

④ 災害時には、要援護者を誰がどうするか、マニ

ユアルを作り、訓練したらどうか。

⑤ 池の決壊を想定して今年から調査を始めるとのことだが、池自体の決壊

もあるが、池の周辺が土石流で池の中に崩落すると池が決壊することを想定して調査するべきでは

総務課長

① 大規模な地震大雨を想定して、災害に対する準備・対策を講ずる必要があると考えている。

防災意識の向上や、分館単位の取り組み促進も重要と考える。

② 現在大原中と浜中団地東が申請をしている。大原西・西平井分館も準備を進めている。

③ 平成20年に大原西・中分館の協力で、土砂災害の訓練を行った。

平成22年には里庄中学校で地震を想定した避難訓練を行った。

本年度は延期していた浜中地区で、今立川が氾濫した水害を想定した訓練を11月に実施する予定である。

自主防災組織の資材購入費として50万円の補助制度を創設し、2分館が申請をしている。

特定の企業とは災害応援協定を結び、情報提供

水・食料の確保の体制整備をしている。

企業組合との応援協定となると話が大きくなるので調整を図りながら話し合いを持ちたい。

④ 災害時要援護者支援プランを策定し、避難支援をしたい。

災害時に要援護者が孤立しないような支援体制が必要と思う。

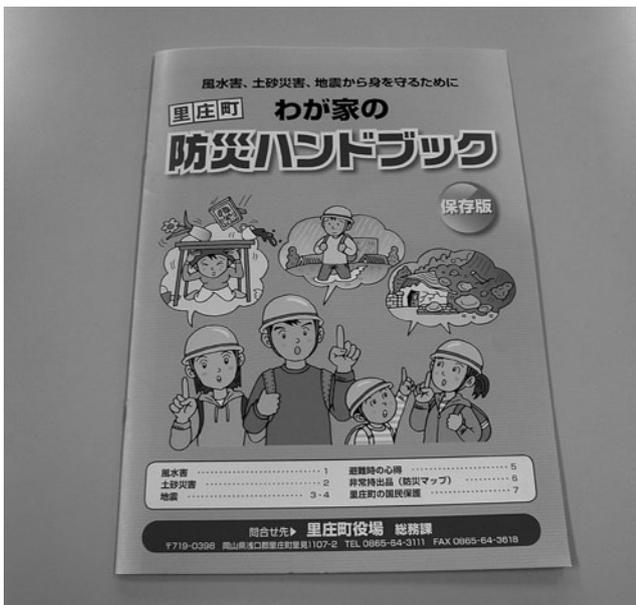
農林建設

⑤ ため池調査を行った結果をもとに危険箇所を割だし計画を立てたい。

農林建設

⑤ ため池調査を行った結果をもとに危険箇所を割だし計画を立てたい。

農林建設



防災ハンドブック

辻田 勝之 議員



町営墓地の完成予定日は

町民課長／若干早く竣工

問

平成24年より整備が進んでいる町営墓地は、工事のスピードは良好と聞いている。明るいイメージで、墓地というより公園のような雰囲気である。完成予定日等、手続き開始はいつごろと考えているのか。

町民課長

地権者、地元の方などには多大な理解と協力をもらっている。

完成予定日は本年12月末としている。好天候にも恵まれ、予定より若干早く竣工する見込み。

墓地使用を求める声もあり、早期の手續開始に努めていく。

条例などの決議の後、来年1月～2月で募集の周知を行い、3月から申し込みの受付を始めた。

規則や運営管理は

町民課長／当面は町管理

問

墓地の具体的な管理体制や規則などを整え、利用者による管理に移行すべき。将来に向けての条件整備や規則、管理責任は、

町民課長

町民が必要とする時期に、その需要をかなえられる体制を確保することは行政の責務。使用が決まった区



1区画の単価は

町民課長／1㎡当たり11万円の見込み

問

1区が4㎡、5㎡、6㎡とある。1区画の単価はいくらか。

1㎡当たり11万円程度と見込んでいる。

全員協議会で積算報告し、その後議決をもらい、単価が決定する。

町民課長

現時点で明確な金額は提示できない。



完成間近の町営墓地

アットホームな子ども会

グリーンクレスト東

グリーンクレスト東子ども会は幼稚園児から小学校6年生まで14名(12世帯)です。

毎年、春には新入生歓迎ボーリング大会を開催します。

新会員のかわいい幼稚園児は、最初なかなか慣れませんが、時間が経つにつれて笑顔がこぼれ、その後の食事は、みんな和気あいあいと楽しい時間を過ごします。

少人数のせいも、アットホームでも仲の良い子ども会です。

一年間の行事は、あまり多くありませんが、全ての行事に全員で参加します。

春の親子清掃では、幼稚園児も眠い目をこすりながら、朝7時から東公園のお掃除に参加してく

れます。上級生をお手本に一生懸命お掃除します。

年度最後の6年生を送る会&クリスマス会は、

例年、役員さんが趣向を凝らし、ケーキやリース、ツリー等製作あり、ゲームありと子ども達も今年は何かな?と毎年楽しみにしています。

最後になりましたが、地域の皆様にはいつも子ども達の登下校の際、防犯パトロールや声かけ、見守り等をしていただきありがとうございます。

今後とも地域の皆様にご愛がっていただけの子ども会でありたいと願っております。



《第74号》

平成25年10月31日 発行

発行/岡山県 里庄町議会
〒719-0398岡山県浅口郡里庄町
TEL(0865)64-7217
FAX(0865)64-3618

編集/議会広報編集委員会

E-mail:gikai@town.satosho.okayama.jp

●あしがき

朝晩めっきりと冷え込むようになり、落ち葉が風に舞う季節となりました。

さて、議会ではこの度、議員提案により議会の開会を午前から行えるよう、会議規則を改正しました。わずかなことですが、これも改革への小さな一歩と考えています。

議会本来の使命の「町民の意見を幅広く的確に反映でき、最良の決定を導ける」議会へと変わるよう努力して参ります。

(眞野)



写真はアッケシソウ

編集委員

委員長: 眞野博文 副委員長: 小野光三 委員: 松原繁之 委員: 岡村咲津紀